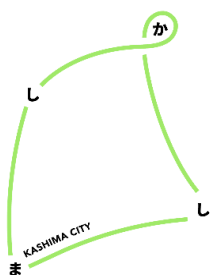


佐賀県鹿島市 *Press release*

報道機関 各位

部課名 政策総務部 人権・同和対策課

件 名	令和8年度 鹿島市同和問題講演会
アピールポイント	佐賀県では、同和問題の解決に向けて、毎年8月を『同和問題啓発強調月間』に定め、集中して啓発活動に取り組んでいます。 鹿島市でも、その一環として、『同和問題講演会』を開催します。 差別や偏見をなくすためには、私たち一人ひとりが同和問題を正しく理解することが大切です。 ぜひ、この機会にご参加ください。
説 明	【日 時】 8月20日（木） 【開 演】 13時30分～15時30分 【場 所】 鹿島市民文化ホール SAKURAS 【講 師】 北出 新司（きたで しんじ）さん 【演 題】 『いのちをいただき、いのちは生きる』 【入 場 料】 無料（事前申込み制） 【申込方法】 電話、ファックス、メール、申込フォーム （申込方法の詳細は、別紙チラシをご覧ください） ●手話通訳・要約筆記 あり
別添資料	☒ あり ☐ なし



市のロゴ・キャッチコピー完成！

キャッチコピー
かしましかロゴデザイン
市の地図形状がモチーフ
つながり・循環をイメージ

本件に関する問合せ先

所属	政策総務部人権・同和対策課
氏名	山崎
TEL	0954-63-2126
FAX	0954-63-2313
Mail	jinkendouwataisaku@city.saga-kashima.lg.jp

令和8年度 鹿島市

8月は『同和問題啓発強調月間』です。

同和問題講演会

入場無料 手話通訳
要約筆記あり

とき 令和8年 **8月20日(木)**

■午後1時30分開演～午後3時30分終了(開場:午後1時)

ところ 鹿島市民文化ホール SAKURAS(サクラス)

※駐車場/鹿島市役所前駐車場

演題 『いのちをいただき、
いのちは生きる』

講師 きたで しんじ
北出 新司 さん



《プロフィール》

1953年、大阪府貝塚市の肉屋に生まれる。幼少の頃より、家業の手伝いで家畜の飼育や屠場に出入りし、父の背中をずっと見てきた。高校時代に『水平社宣言』に出会い、地域が抱えてきた違和感・屈辱感が部落差別に根差すものであったと理解し、家業のかたわら部落解放運動、特に地域の福祉問題を中心に活動している。

キリトリ

申込書 (提出先:鹿島市人権・同和对策課) ※要事前申込

下記の方法でも受け付けています。お申込みの際は、お名前、ご住所(市内または市外)、電話番号の記載をお願いします。

●電子メール: jinkendouwataisaku@city.saga-kashima.lg.jp

●FAX: 0954-63-2313

●TEL: 0954-63-2126

●WEBフォーム: 右のQRコードを読み込み、必要事項をご入力ください

QRコード



参加 申込 書	ふりがな		
	お名前		
	ご住所	市内在住 ・ 市外在住	※どちらかを○で囲んでください。
	ご連絡先	TEL	

《応募締切8月14日(金)必着》

- ・当日参加もできます。その場合は受付時にご記入いただきます。
- ・定員に達している場合は、お申込みをお断りすることがあります。お預かりした個人情報は、この講演会開催の目的以外には使用いたしません。

■主催:鹿島市、鹿島市教育委員会 ■問合せ:鹿島市人権・同和对策課、生涯学習課 TEL:0954-63-2126